



2023年6月29日（木）

各 位

敏感肌向けフェイスクケアシリーズから
最長保湿力*¹のクリームと、薬用シワ改善アイクリームが登場

「ミノン アミノモイスト® モイストチャージ クリーム」 「ミノン アミノモイスト® エイジングケア アイクリーム」を新発売

発売日：2023年8月28日（月）

第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉田勝彦）は、敏感肌向けブランド「ミノン」のフェイスクケアシリーズ「ミノン アミノモイスト」から、「モイストチャージ クリーム」（化粧品）と「エイジングケア アイクリーム」（医薬部外品）を本年8月28日（月）に新発売します。



「ミノン アミノモイスト モイストチャージ クリーム」は、しっとりうるおいが続く最長保湿*¹アイテムです。敏感肌の方は朝も夜も肌の乾燥に悩んでいるということに着目し、肌の温度でとろけるエモリエント成分*²の配合により、敏感な肌にも負担をかけずなじみ、濃密な「うるおいベール」が外部刺激から肌を守ります。

また、「ミノン アミノモイスト エイジングケア アイクリーム」は、敏感肌の目元にも使える薬用シワ改善アイクリームです。シワや乾燥くすみが気になりやすい敏感肌の目元を考え、有効成分（ナイアシンアミド、グリチルリチン酸2K）をダブル配合した処方で、使うたびにうるおってハリのある印象の目元へと導きます。

「ミノン アミノモイスト」は、肌のバリア機能に着目して生まれた敏感肌ケアのパイオニアブランドの一つである「ミノン」の“低刺激性処方”の考え方に基づいて開発された敏感肌向けフェイスクケアシリーズです。

ミノン誕生から50周年となる今秋、この2品目を発売し、これからも「一人ひとりの敏感肌をすこやかに美しく」を叶えるシリーズとして、敏感肌に悩む生活者のQOL（生活の質）向上に貢献してまいります。

1. 製品特長

〔ミノン アミノモイストシリーズ 共通〕

- ◎ 製薬会社が皮膚科学に基づき、敏感肌を考えた処方。
- ◎ 外部刺激から肌を守るバリア機能をサポートする9種の“保潤アミノ酸*3”とキメを整え肌の透明感をサポートする2種の“清透アミノ酸*4”配合。
- ◎ 無香料・無着色*5・弱酸性*6、アルコール（エチルアルコール）無添加、パラベンフリー、アレルギーテスト済み*、パッチテスト済み*、ステingingテスト済み*（ピリピリ、ヒリヒリといった使用直後の刺激感を確かめるテストです）、敏感肌の方による連用テスト済み*。

※すべての方にアレルギーや皮膚刺激が起こらないというわけではありません。

〔ミノン アミノモイスト モイストチャージ クリーム〕

- ◎ 最長保湿度*1。濃密なうるおいで角質層を長時間包み、乾燥ダメージから肌を守ります。
- ◎ 乾燥による小ジワを目立たなくします（効能評価試験済み）。
- ◎ コクのあるクリームが、とろけるように肌になじみ、乾燥でこわついた角質層もなめらかに仕上げます。



〔ミノン アミノモイスト エイジングケア アイクリーム〕

- ◎ シワ・乾燥くすみが気になりやすい敏感肌が目元に。
- ◎ 使い続けるたび、シワを改善し、うるおってハリのある明るい印象の目元へ。
- ◎ 有効成分（ナイアシンアミド、グリチルリチン酸2K）をダブル配合。気になるシワを改善し、しみ・そばかす、肌あれを防ぎます。
- ◎ 9種の保潤アミノ酸*3と2種の清透アミノ酸*4+ハリシェイプペプチドWR*7配合。
- ◎ 2種のオイルを配合し、のびのよさと密着感を両立。しっとり吸い付くようなハリのあるテクスチャーです。



2. 開発背景

敏感肌は、バリア機能が低下しがちで外部刺激を受けやすく、水分が蒸発しやすい状態です。当社の調査*8によると、敏感肌の方はそうではない方に比べてクリームの使用率が約1.6倍に上りました。また、皮膚のメカニズムから見ると、敏感肌の目元は皮膚ダメージを受けやすい状態です。当社が行った別の調査*9においても、敏感肌の方はそうでない方に比べて目元のエイジングによる悩みを抱えている割合が高いことが分かりました。

当社は、さまざまな敏感肌の悩みによりきめ細かに対応したいという思いから、長時間乾燥ダメージから肌を守ってうるおいが続く「最長保湿*1クリーム」と、エイジングの悩みを抱える方向けに「薬用シワ改善アイクリーム」を開発しました。

エイジングケア：年齢に応じたお手入れ

*1 ミノン アミノモイスト 敏感肌・乾燥肌ライン内（メイク落とし・泡洗顔料・洗顔料・化粧下地を除く） *3 バリン〔医薬部外品はL-バリン〕、トレオニン、セリン、ロイシン〔医薬部外品はL-ロイシン〕、プロリン、ヒスチジン（ヒスチジンとヒスチジンHC1を示す）、グリシン、アラニン、アルギニン：保湿 *4 リシンHC1〔医薬部外品はL-リシン塩酸塩〕、カルノシン（アミノ酸誘導体）〔医薬部外品はトリプトファン〕：保湿 *5 化粧下地を除く（化粧下地は合成着色料フリー） *6 化粧下地、美容液オイルを除く *7 ヤシ油脂肪酸水分解コラーゲンK：肌にハリを与える *8 20～60代女性 31, 652人/2022年2月 インターネット調査（株式会社インテージヘルスケア） *9 30～50代女性 10, 801人/2021年9月 インターネット調査（株式会社インテージヘルスケア）

製品概要

製品名	「ミノン アミノモイスト® モイストチャージ クリーム」 (販売名：ミノンアミノモイストMC d)
分類	化粧品
包装	40 g
価格	ノープリントプライス
成分	水、グリセリン、スクワラン、BG、DPG、トリイソステアリン、マカデミアナッツ脂肪酸フィトステリル、ベヘニルアルコール、ソルビトール、ラウロイルグルタミン酸ジ（フィトステリル／オクチルドデシル）、ホホバ種子油、パルミチン酸セチル、ミツロウ、トリ（カプリル酸／カプリン酸／ミリスチン酸／ステアリン酸）グリセリル、ワセリン、ラウロイルグルタミン酸ジ（オクチルドデシル／フィトステリル／ベヘニル）、シア脂、ダイマージリノール酸（フィトステリル／イソステアリル／セチル／ステアリル／ベヘニル）、ステアリン酸グリセリル、ジメチコン、ベヘネス-30、水添レシチン、フェノキシエタノール、（PCA／イソステアリン酸）PEG-40水添ヒマシ油、セリン、カルボマー、バチルアルコール、アルギニン、エチルヘキシルグリセリン、カプリル酸グリセリル、PCA-Na、アラニン、グリシン、グリチルレチン酸ステアリル、ココイルアルギニンエチルPCA、リシンHCl、トレオニン、バリン、ヒスチジン、プロリン、ペンテト酸5Na、ロイシン、1, 2-ヘキサジオール、カルノシン、ポリクオタニウム-61、ラウリン酸ポリグリセリル-10、ヒアルロン酸Na、トコフェロール
使用法	化粧水、乳液で肌を整えた後、清潔な手のひらに適量（直径1 cm程度）を取り、顔全体にやさしくなじませます。かさつきやごわつき等の乾燥が特に気になる部分にはていねいに重ねづけして下さい。

製品名	「ミノン アミノモイスト® エイジングケア アイクリーム」 (販売名：ミノンアミノモイストAE)
分類	医薬部外品
包装	25 g
価格	ノープリントプライス
成分	<p><有効成分> ナイアシンアミド、グリチルリチン酸2K</p> <p><その他の成分> 水、濃グリセリン、BG、水添ポリブテン、パルミチン酸オクチル、脂肪酸ジペンタエリスリチル-1、アラキルグルコシド・アラキルアルコール・ベヘニルアルコール、ジメチコン、メチルフェニルポリシロキサン、ポリグリセリン、ペンチレングリコール、PEG6000、SEステアリン酸グリセリル、ベヘニルアルコール、パラフィン、ビタミンE、天然ビタミンE、ワセリン、トリシロキサン、ベタイン、ヒドロキシエチルセルロース、クエン酸Na、クエン酸、ポリアクリルアミド、軽質流動イソパラフィン、POEラウリルエーテル（7E.O.）、フェノキシエタノール、グリセリンエチルヘキシルエーテル、ジエチレントリアミン5酢酸5Na液、アクリル酸アルキル共重合体エマルション-1、異性化糖、N-アセチル-L-ヒドロキシプロリン、L-ロイシン、L-リシン塩酸塩、トリプトファン、DL-PCA・Na液、水酸化Na、PCA、乳酸Na液、アルギニン、アスパラギン酸、グリシン、アラニン、セリン、L-バリン、プロリン、トレオニン、L-イソロイシン、ヒスチジン、L-フェニルアラニン、ラウロイルグルタミン酸ジ（フィトステリル・オクチルドデシル）、水添大豆リン脂質、ラウリン酸ポリグリセリル、2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・メタクリル酸ステアリル共重合体、ヤシ油脂肪酸水解コラーゲンK</p>
使用法	化粧水、乳液などで肌を整えた後、清潔な指先に適量（米粒2つ分程度）を取り、目元などにやさしくなじませます。

<ご参考>

1. 「ミノン」について

第一三共ヘルスケアの「ミノン」は、まだ「敏感肌」という概念が広まる前の1973年、一つの固形石けんを原点として誕生しました。以来、肌のバリア機能に着目し続けてきた敏感肌ケアのパイオニアブランドの一つです。

「ミノン」は長年、性別や年齢を問わず愛され、本年、誕生から50周年を迎えることができました。

「ミノン」の歩み：https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/site_minon/about/history/



2. 「ミノン アミノモイスト」について

「ミノン アミノモイスト」の誕生は、2009年。肌がうるおう力に深くかかわるアミノ酸の働きに着目して開発された、敏感肌向けフェイスクアシリーズです。

製薬会社が皮膚科学に基づいて編み出した低刺激性処方をベースに、2015年には、肌のすこやかさだけでなく美しさまで両立することをテーマに全面リニューアル。うるおい保持に欠かせない9種の“保湿アミノ酸*3”に、キメ・ハリ・つや感といった肌の美しさの要素をサポートする2種の“清透アミノ酸*4”を配合し、「乾燥肌ライン」としてリニューアルしました。

その後、2019年にはかさつきだけでなくべたつきも気になる敏感肌向けに「混合肌ライン」、2020年には「エイジングケアライン」が加わりました。

一人ひとりの敏感肌の悩みにフィットする対応策の提供を目指して、これからも歩み続けます。



敏感肌・乾燥肌ライン

敏感肌・混合肌ライン

敏感肌・エイジングケアライン

「ミノン アミノモイスト」ブランドサイト：www.minon-aminomoist.jp

3. 第一三共ヘルスケアについて

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*10の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、機能性スキンケア・オーラルケア・食品へと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

エイジングケア：年齢に応じたお手入れ

*3 バリン〔医薬部外品はL-バリン〕、トレオニン、セリン、ロイシン〔医薬部外品はL-ロイシン〕、プロリン、ヒスチジン（ヒスチジンとヒスチジンHC1を示す）、グリシン、アラニン、アルギニン：保湿

*4 リシンHC1〔医薬部外品はL-リシン塩酸塩〕、カルノシン（アミノ酸誘導体）〔医薬部外品はトリプトファン〕：保湿

*10 第一三共グループは、イノベティブ医薬品（新薬）・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。